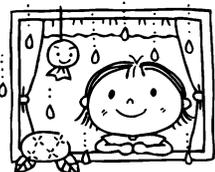


みみちゃん通信 NO.4 岐聖大ふぞく幼稚園 発行

雨の多い季節を迎え、室内で過ごす機会も増えてきました。大人にとってはうとうしい雨ですが、子ども達は元気いっぱいです。



室内でできる遊びを工夫したり、雨上がりに散歩をしてこの時期ならではの発見をしたりしながら“梅雨”を楽しく過ごしていきましょう。

身近な材料で楽しめる遊びを紹介します

★よくふくらむシャボン玉液★

材料…台所用洗剤（界面活性剤が含まれているもの）水

せんたく糊（PVA=ポリビニールアルコールが含まれているもの）

作り方…台所用洗剤・せんたく糊・水を1：1：6の割合で調合します。のりが入ることにより弾力性がよく割れにくくなり、砂糖を少量入れると虹色がきれいになります。ぜひお試しください。

★こねこね小麦粉粘土★

材料…小麦粉（カップ2）塩（小さじ1）水（適量）サラダ油（少々）

食紅・カレー粉など

作り方…小麦粉・塩をボウルに入れ、少しずつ水を加えてこねます。耳たぶくらいのやわらかさになったら出来上がりです。仕上げに油を入れると手に付きにくくなります。色を付けたいときは食紅やカレー粉をまぜましょう。ビニール袋に密閉して冷蔵庫に入れば1週間くらい持つので、繰り返し遊ぶことができます。



生き物となかよしです！

園内の廊下やテラスには飼育ケースが置いてあり、子ども達は中にいる生き物の様子を観察したり、触れてみたりするなど興味津々な様子です。幼児期に自然物と触れ合う体験をたくさんすることで、命の不思議さや大切さを感じることができるようになります。身近な生き物にも目を向けられるような機会をぜひもっててください。

カブトムシの幼虫…土の中で大きな幼虫が育っています。もうすぐサナギになり成虫になっていく様子に子ども達はワクワクしています。

ザリガニ・カニ…水の中で生活する生き物で、体の様子や動き方、えさを食べる姿もおもしろいです。どちらも脱皮をしながら成長します。体のどこを持ったらいいか子ども達は実際に触れながら覚えていきます。

カエル…おたまじゃくしに足が生え、しっぽが短くなったらカエルに変身！ジャンプをしたり水の中を泳いだりすることも得意です。雨が降るとケロケロ鳴いて元気いっぱいです。

カタツムリ…陸上で暮らす貝の一種です。体が大きくなったらおうちをかえるヤドカリとは違ってカタツムリの殻は体の一部で、おうちごとどんどん大きくなります。

メダカ…水の中をスイスイ泳ぐ様子はずっと見ても飽きません。大人も心が癒される気がします。



次回のみみちゃんクラブでは、夏祭りにむけてうちわ作りを楽しんだり、園児達と一緒に盆踊りの練習を行ったりします。7月18日（土）17時～羽島キャンパス中庭で行う恒例の夏祭りは、縁日ごっこ（ヨーヨー風船釣りやカニ釣り）盆踊り、和太鼓演奏、火舞など盛りたくさんさんのプログラムです。ぜひご家族おそろいで遊びにきてください。

